はちのへ 市議会だより

令和３年９月定例会

No.118

2021年（令和３年）10月20日発行

市関係施設の利用再開

９月30日まで休館となっていたこどもはっちも10月１日から開館しました。２時間ごとに消毒作業を行うなど、感染対策も万全です。

議会ふれあいミーティングの参加者を募集します

八戸市議会では、市民の皆様に分かりやすく開かれた議会の実現を目指し、各地域に出向いて、地域の課題を語り合う「議会ふれあいミーティング」を開催します。

当日は、議員による議会報告のほか、市民の皆様と議員が地域別テーマに基づき、グループワーク方式で意見交換を行います。ご応募お待ちしております。

日　時	令和3年11月21日（日）午前10時～	
会　場	消防本部 防災教育・研修ｾﾝﾀｰ	水産会館 大研修室
開催地域	大館地区	白銀・白銀南地区
意見交換テーマ	これからの大館をどやすっきゃ	白銀地区の防災について
募集人数	若干名	若干名
申込方法	11月5日（金）までに、電話で議会事務局（℡43-2145）へ申込	

令和３年度八戸市一般会計補正予算などを可決

令和３年９月定例会を９月７日から９月27日までの21日間の会期で開き、議案14件、認定２件、議会案２件を可決しました。

主な内容

○議案審議結果、陳情の審査結果
９月補正予算、人事案件・・Ｐ２～３
○決算に対する各会派の意見
・・・　Ｐ４～５
○一般質問　・・・　Ｐ６～８

市議会の詳しい情報は、ホームページでご覧になれます。

八戸市議会　検索

議　案　審　議　結　果　・　賛　否　一　覧　表

【全会一致で可決されたもの】

市長提出議案	予算	**令和３年度補正予算** 八戸市一般会計補正予算（議案第130号）／八戸市自動車運送事業会計補正予算／地方卸売市場八戸市魚市場特別会計補正予算／八戸市都市計画土地区画整理事業特別会計補正予算／八戸市学校給食特別会計補正予算／八戸市介護保険特別会計補正予算
	人事	＊八戸市教育委員会の委員の任命／八戸市固定資産評価審査委員会の委員の選任 人権擁護委員の候補者の推薦
	条例	**一部改正** 八戸市市税条例の一部を改正する条例
	その他	処分事件の報告及びその承認を求めることについて（令和３年度八戸市一般会計補正予算の処分）
	認定	令和２年度八戸市公営企業会計決算の認定（認定第２号）
議員提出議案	意見書	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書 中華人民共和国による人権侵害問題の解決に向け日本政府に必要な措置を講ずることを求める意見書

＊ 藤川優里議員は採決を欠席。

【賛否が分かれたもの】

○：賛成　×：反対

区分		会派名／議案	自由民主・市民クラブ	きずなクラブ	新緑・無所属の会	公明党	日本共産党議員団	無所属	議決結果
市長提出議案	予算	**令和３年度補正予算** 八戸市一般会計補正予算（議案第 117 号）	○	○	○	○	×	○	原案可決
	条例	**一部改正** 八戸市基金の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	原案可決
	契約	**新規契約** 八戸北インター第２工業団地造成工事請負契約の締結	○	○	○	○	×	○	原案可決
	認定	令和2年度八戸市一般会計及び各特別会計決算の認定（認定第1号）	○	○	×	○	×	○	認定

陳　情　の　審　査　結　果

採：採択　不：不採択

件名／会派名	自由民主・市民クラブ	きずなクラブ	新緑・無所属の会	公明党	日本共産党議員団	無所属	議決結果
選択的夫婦別姓の導入など一日も早い民法改正を求める陳情	不	不	採	不	採	不	不採択
コロナ禍を乗り越えるためにも女性の貧困など国のジェンダー平等施策の抜本的強化を求める陳情	不	不	不	不	採	不	不採択
辺野古新基地建設の中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について国民的議論を行い、憲法に基づき公正かつ民主的に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	不	不	採	不	採	不	不採択

■森園秀一議長は採決には加わっていません。

■本定例会の個別の賛否状況については、ホームページでご覧いただけます。

令和３年度八戸市一般会計９月補正予算
一般会計補正予算額　25 億 983 万 4 千円
（補正後の予算総額　957 億 1093 万 7 千円）

今定例会では、新型コロナウイルス感染症対策に必要な各種事業費などを計上した計６件の補正予算案に加え、さらに、県による飲食店などの営業時間短縮の協力要請に伴う市独自の追加経済対策を行うための補正予算案１件が追加提案され、閉会日に全て可決されました。

可決された補正予算案の主なものに関しては、右記のとおりとなります。

主なもの

○保育施設感染拡大防止対策事業費・・・・・・・8,725万円
（保育所・認定こども園等を対象とした感染症対策用品の購入経費等に対する支援）

○文化施設感染拡大予防事業費・・・・・・・3,890万2千円
（はっち、まちなか広場、公会堂・公民館、南郷文化ホール、美術館、博物館、南郷歴史民俗資料館における感染拡大予防対策）

○飲食関連事業者等支援金給付事業費・・・・・4億4千万円

○新型コロナウイルス対策指定管理者支援補助金
・・・・・2,200万円

○市施設テナント事業者休業協力金・・・・・・800万円

人　事　案　件

○八戸市教育委員会の委員に、次の方を任命することに同意しました。

福井　武久（ふくい　たけひさ）　氏

○八戸市固定資産評価審査委員会の委員に、次の方を選任することに同意しました。

長嶺　康廣（ながみね　やすひろ）　氏

○人権擁護委員の候補者に、次の方を推薦することに同意しました。

星野　順子（ほしの　じゅんこ）　氏

梅内　洋子（うめない　ようこ）　氏

馬場　悦子（ばば　えつこ）　氏

会　派　別　所　属　議　員

自由民主・市民クラブ	山之内　悠　間　盛仁　久保百恵 岡田　英　日當正男　高山元延 工藤悠平　藤川優里　小屋敷　孝 壬生八十博　豊田美好　松橋　知 森園秀一　立花敬之　坂本美洋
きずなクラブ	吉田洸龍　髙橋貴之　田名部裕美 三浦博司　寺地則行　冷水　保 五戸定博
新緑・無所属の会	伊藤圓子　山名文世　吉田淳一
公明党	高橋正人　中村益則　夏坂　修
日本共産党議員団	久保しょう　苫米地あつ子　田端文明
無所属	上条幸哉

お知らせ

○本会議は、ケーブルテレビ中継およびインターネット放映（いずれも生中継と当日午後８時からの再放送）を行っております。

○視覚障がい者や高齢者のために、朗読ボランティア団体「やまびこの会」が朗読した「はちのへ市議会だより」の音声データをホームページで公開していますので、ご利用ください。

○次期定例会は12月に開催となります。会期日程や一般質問日程（各議員の質問の要旨）は、詳細が決まり次第、ホームページに掲載します。

決算に対する各会派の意見

令和2年度の一般会計・各特別会計決算（認定第1号）、および企業会計決算（認定第2号）は、9月15日から17日までの3日間の日程で開催した決算特別委員会で審査し、9月27日の本会議で賛成多数で認定されました。

採決に先立ち、各会派議員が、会派または自己の賛否の意見表明を行いましたので、その要旨を掲載します。

決算特別委員会のようす

自由民主・市民クラブ
認定第1号、2号に賛成

一般会計・各特別会計決算では、新型コロナウイルス感染症の影響などから、当市の財政状況が依然として厳しい状況にある中で、国の地方創生臨時交付金や基金などを財源とし、市独自の感染症対応の経済対策を講じるなど、限りある財源の有効活用と適切な予算措置により、一般会計・特別会計合わせて黒字決算とした財政運営を高く評価する。決算特別委員会における意見、要望については、検討し、今後の施策に反映させることを要望する。

自動車運送事業では、新型コロナウイルス感染拡大の影響によるバス利用者数の減少などにより純損失が生じたが、今後もさらなる経営合理化を図り、健全で持続可能な経営基盤の強化に取り組むよう要望する。

市民病院事業では、通常の診療と新型コロナウイルス感染症対策との両立に努め、尽力していることに感謝するとともに、今後も地域の中核病院として、地域完結型の医療体制づくりに努めるよう要望する。

下水道事業では、衛生的な生活環境の確保や浸水被害の解消に向け、事業推進に努めていることに感謝し、将来にわたり安定的な下水道サービスの提供に努めるよう要望する。

きずなクラブ
認定第1号、2号に賛成

一般会計・特別会計を合算した実質収支額は黒字となっているが、小中学校の修繕予算の拡充や八戸ブックセンターの適正な運営などについて検討し、今後の施策に反映させることを要望する。また、第三魚市場A棟については、建設から10年を迎えたが、運営は一向に改善がみられず累積赤字は膨らみ、将来展望も乏しいことから、休止を含め運営方法の見直しをされたい。

自動車運送事業では、人口減少などの影響により今後も厳しい状況が続くことが予想されるが、路線バスは市民生活を支える上で重要な役割を担っているため、利用率の向上や経営の健全化に努め、経営基盤の強化に取り組むことを要望する。

市民病院事業では、新型コロナウイルス感染症に対する献身的な対応に敬意を表するとともに、12年連続で純利益を計上したことを高く評価する。今後も経営改善に努めながら、地域の基幹病院として医療機能の充実・強化に寄与することを期待する。

下水道事業では、人口減少による使用料の減収など、厳しい経営状況が予想されるため、経営の健全化・効率化を進め、安定した経営基盤の確立に努めることを要望する。

新緑・無所属の会
認定第1号に反対
認定第2号に賛成

一般会計・各特別会計決算では、経常収支比率[*1]がこの3年間で92％前後の高止まりであり、財政の硬直化の進行が危惧される。また、基金残高50億円以上とする設定はクリアす

＊1経常収支比率…地方税、普通交付税のように使途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される一般財源のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当されたものが占める割合を表し、財政構造の弾力性を示すもの。

るものの、自転車操業の様相を呈している。甚大多発化する災害などを念頭に置いた財政運営が求められることから、常に事業の成果について、検証・見直しが肝要である。第三魚市場Ａ棟については、取扱量が低迷し、供用開始から９年連続の赤字ということから、ハサップ事業の継続は英断を下すべきと考え、反対する。

自動車運送事業では、経営環境の厳しい中、ノンステップバスの計画的導入で利便性を高めたことを評価し、バスロケーションシステムの増設を要望する。地域公共交通は、観光、福祉、教育などに貢献する重要な役割を担っており、事業推進に努めることを期待する。

市民病院事業では、緩和ケア病棟も加え充実した医療体制の下、「患者中心の思いやりのある医療の提供」に一層努めることを期待する。

下水道事業では、さらなる普及率の向上に努めるとともに、市民が公平に下水道事業の恩恵に浴せるよう推進することを要望する。

公明党
認定第１号、２号に賛成

一般会計・特別会計を合算した実質収支額が黒字となっており、これは、第６次八戸市総合計画などに基づく各種施策や事業のほか、感染症対策などを総合的に進め、計画的かつ効率的な行財政運営に努めてきた結果である。引き続き行財政資源の最適化に努めつつ、将来への価値ある投資を行い、各種施策を推進することを要望する。

自動車運送事業では、厳しい経営状況の中、バス車両の更新や運行の効率化などを図り、経営の健全化に努めており、今後も持続可能な事業運営の確立に向け、経営の効率化や収益確保に努めることを要望する。

市民病院事業では、新型コロナウイルス感染患者の受け入れやＰＣＲ検査体制強化のほか、緩和ケア病棟の運用開始など、地域が誇る中核病院としての役割を果たしてきた。今後も、目まぐるしく変化する医療環境に的確かつ柔軟に対応されたい。

下水道事業では、八戸市公共下水道基本構想に基づく工事の実施とともに、経営の効率化に努めたが、普及率の向上や、関係施設の耐震化・維持管理・更新が課題であるため、中長期的な視点から、一層の経営基盤の強化に努めることを要望する。

下水道事業では、小中野雨水ポンプ場の改築工事などが行われたが、今後も当事業発展のために力を尽くすことを求める。

日本共産党議員団
認定第１号に反対
認定第２号に賛成

一般会計・各特別会計決算では、黒字を確保し、コロナ禍でのＰＣＲ検査センターの設置、迅速な特別定額給付金の支給、市独自の事業者向け支援金の給付などについては評価するが、カラス被害対策事業ゴミ箱設置補助金の増額や、赤字となっているブックセンター事業の中止または見直し、ケースワーカーの負担軽減のための増員、累積赤字が多額となっている第三魚市場Ａ棟の中止、学校給食の無料化などを求め、反対する。

自動車運送事業では、利用者が減少する中、減便はせず、感染防止対策に力を入れ、サービスの充実に努めたことなどを評価する。今後も市民のライフラインである同事業を維持していくため、国に対して財政支援措置を求めることを要望する。

市民病院事業では、感染症への対応、医業費用増加、病床使用率低下など厳しい経営状況の中、黒字を確保し累積欠損金[*2]を解消したことを評価する。今後も住民の命と健康を守る役割を果たしていくことを求める。

無所属
認定第１号、２号に賛成

一般会計・各特別会計決算では、経常的経費の節減を図りつつ、新型コロナウイルスの感染拡大を最小限に抑えるべく適宜補正予算を編成、第６次八戸市総合計画などに基づき、市政を前進させる施策に積極的に取り組んだことを高く評価する。それとともに、決算特別委員会の中で申し述べた意見については、鋭意取り組むことを要望する。

自動車運送事業では、さまざまな経営努力を評価する。今後は、高齢化の進展に伴う交通弱者と言われる市民の増加に対し、新たなコミュニティバス路線の設置など、積極的な取り組みを期待する。

市民病院事業では、緩和ケア病棟の設置など、先進的な取り組みや経営努力を高く評価し、地域で最も愛される病院を目指すことを期待する。

＊２ 累積欠損金…公営企業の営業活動によって欠損が生じた場合に、繰越利益剰余金や利益積立金、資本剰余金などにより補填できなかった各事業年度の損失額（赤字額）が累積されたもの。

一般質問

投票所における感染症対策は

自由民主・市民クラブ
高山元延

【問い】　投票所における感染防止の取り組みについて伺いたい。

【答え】　市選管では、「投・開票所における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル」を定めている。主な取り組みとして、マスクを着用して来ない方へのマスクの提供、希望者へ使い捨て手袋の提供、使い捨て鉛筆の準備、手指消毒液の設置、投票者の流れを滞留させず間隔を確保できる会場設営、定期的な消毒と換気、職員のマスクおよびフェイスシールドの着用、期日前投票所における飛沫防止用ビニールシートの設置などを実施していく。

【その他の質問】

◆市長選挙における公開討論会について

結婚新生活の経済的支援を

公明党
高橋正人

【問い】　結婚新生活支援事業の来年度導入に向けて、前向きに検討していただきたいが、所見を伺いたい。

【答え】　同事業は、年齢が夫婦共に39歳以下かつ世帯年収が約540万円未満の新規に婚姻した世帯を対象に、住宅取得費用などを1世帯当たり原則30万円、条件によっては60万円を上限に補助し、新生活のスタートアップを支援するものである。

　同事業の実施により、結婚を希望する若い世代に対する経済的支援が結婚の後押しとなる効果が期待されるが、導入については、財政面を考慮しつつ、県の動向や他都市の事例も参考にしながら検討していく。

【その他の質問】

◆教育行政について

学童保育などのコロナ対策へ財政支援を

日本共産党議員団
苫米地あつ子

【問い】　学童保育などにおける感染症拡大防止対策のための財政支援について伺いたい。

【答え】　本年度は、各小学校の臨時休業などの状況に応じ、学区内の放課後児童クラブおよび児童館の臨時休業や利用自粛要請を行っており、それに伴い、各クラブが保護者に返還した利用料の経費を補助するほか、放課後児童クラブに対し、感染拡大防止のための衛生用品や備品の購入などに対する支援を実施する。

　今後も、国や県の補助制度を活用しつつ、必要な支援を検討していく。

【その他の質問】

◆認知症予防につながる加齢性難聴者への支援について　など

小中学校へのエアコン設置の進捗状況と電気料金の抑制策は

きずなクラブ
高橋貴之

【問い】　エアコン設置の進捗状況および電気料金の増加額とその抑制策について伺いたい。

【答え】　小中学校の普通教室・職員室・校長室に、本年度から3年間でエアコンを設置することとし、本年度設置の23校については、現在工事の入札を行っており、工事は来年2月までを予定している。

　全校に設置した場合の電気料金は、年間で約4400万円の増加が見込まれるため、今後、料金抑制の手法を盛り込んだ運用指針を作成しつつ、増加額の75%を占める基本料金の抑制についても検討を進めている。

【その他の質問】

◆環境行政について

通学路の合同点検の内容と進め方は

公明党
夏坂修

【問い】　国から要請があった通学路の合同点検について、実施内容と進め方を伺いたい。

【答え】　市教育委員会は、危険箇所のリストアップを市立全小学校に要請し、学校では、地域住民らからの情報も得ながら、現地を調査し、リストアップを行った。危険箇所は、学区の中学校や関係団体と情報を共有し安全指導などに役立てている。

　今後、道路管理者、警察署と連携・協議し、学校、PTA、地域住民と合同点検を行い、令和4年1月までに対策案を作成し、国へ報告する。

【その他の質問】

◆子宮頸がんワクチン接種について　など

＊1 放課後児童クラブ…学童保育のことを指す。両親などが共働きなどで、昼間誰もいない家庭の小学生が、学校の授業終了後（放課後）から夕方まで過ごす場所。

気候非常事態宣言の進捗状況は

新緑・無所属の会
吉田淳一

【問い】　気候非常事態宣言の実施を検討するという市長の考えに変わりがないか伺いたい。

【答え】　先の６月定例会において、国と同様に「地球温暖化問題は気候変動の域を超えて気候危機の状況に立ち至っている」との認識を示すとともに、「カーボンニュートラル」[*2]を目指すとの方針を表明した。

　気候変動は、世界的に警鐘が発せられ続けている人類共通の課題であり、この課題に取り組むためには、市民一人一人のさらなる意識の啓発と行動の変革を促すことが重要であり、その契機とすべく、同宣言について検討していきたいと考えている。

【その他の質問】

◆防災行政について

◆福祉避難所等について

◆新型コロナウイルス感染症対策について

本八戸駅のバリアフリー化を

新緑・無所属の会
伊藤圓子

【問い】　本八戸駅にエレベーターを設置するなどバリアフリー化が必要と考えるが、所見を伺いたい。

【答え】　本年４月のバリアフリー[*3]法の改正に伴い、市町村が作成するバリアフリー基本構想に位置付けられた、１日平均利用者数２千人以上の旅客施設についても、可能な限り整備を行うこととされた。

　このことから、同駅の段差解消に向け、引き続き国および東日本旅客鉄道株式会社に対し、いろいろな形で働き掛けを行っていきたいと考えている。

【その他の質問】

◆新型コロナウイルス感染症対策について

陸奥湊駅前地区の活性化を

きずなクラブ
寺地則行

【問い】　同地区の活性化について、所見を伺いたい。

【答え】　市場を核とした「みなと八戸」の振興のため、市営魚菜小売市場と周辺の民間市場を合わせた官民連携で活性化を図ることとした中で、先行して市営魚菜小売市場の工事を現在実施しているところである。

　また、周辺民間市場については、陸奥湊駅通り地区まちづくり協議会を中心に整備案の検討が進められており、市としては、今後とも民間市場の整備と連携を図るとともに、その支援を通じて、同地区が市民に愛される商店街として再生することを目指していく。

【その他の質問】

◆市政進展に対する所見　など

陸奥湊駅前地区のようす

市長の今後の取り組みと決意は

無所属
上条幸哉

【問い】　次期市長選に当たり、今後取り組んでいきたいことおよび市長選に臨む決意について伺いたい。

【答え】　市長就任以来、市発展のため、全身全霊を尽くしてきたところであり、出馬に当たっては、コロナを乗り越えることや、若者や女性がまちづくりの先頭に立つ仕組みづくりなど、まちづくりへの８つの思いとその取り組みについて述べさせていただいた。

　こうした取り組みを着実に進めることにより、八戸を「北東北の雄」にとどまらず、東北で最も元気で活力にあふれるまちにするという決意である。

【その他の質問】

◆是川縄文遺跡について　など

消火栓の水の飲料水への活用を

公明党
中村益則

【問い】　災害時の断水対策として、消火栓の水を飲料水に活用することについて伺いたい。

【答え】　地上式消火栓を活用した住民への給水については、災害時の消防活動への影響や消火栓使用による濁り水の発生に伴う復旧の遅れなどの問題があるため、現時点では予定していない。

　しかし、ここ数年、自然災害が多発し、その規模も甚大化していることから、住民の利便性を高めるため、断水していない区域の消火栓や施設などを活用した応急給水について関係機関と調整しながら、実現に向けて検討していきたいと考えている。

【その他の質問】

◆感染症対策について

＊２ カーボンニュートラル…地球温暖化の要因とされる二酸化炭素をはじめとした温室効果ガスの「排出量」から、森林などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること。

＊３ バリアフリー法…高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律

中心街大型公共施設の維持管理費の見通しは

きずなクラブ　田名部　裕美

【問い】　コロナ禍で市税の減収などが見込まれる中、維持管理費の見通しについて伺いたい。

【答え】　国の令和３年度地方財政計画[*4]に基づき、市では昨年度並みの予算規模で当初予算を編成し、あわせて事務事業の精査を行い、経常経費と財源不足の圧縮に努めた。

維持管理費は、清掃や設備の保守点検回数を見直すなど、施設運営に支障のない範囲で圧縮に取り組み、昨年度との当初予算比較で約３千万円の経費節減を行った。来年度以降も引き続き運営の工夫に努め、維持管理費の見直しに取り組んでいく。

【その他の質問】

◆子どもへの感染症対策について

など

世界遺産「是川石器時代遺跡」の価値発信の取り組みは

自由民主・市民クラブ　豊田　美好

【問い】　ソフト面、ハード面における今後の取り組みを伺いたい。

【答え】　市では、特別展や遺跡ツアーを開催し、遺跡の価値の発信に取り組んでいるほか、小学校高学年向けに縄文遺跡群に関する副読本を作成・配布することとしている。

また、縄文時代終わり頃の中居遺跡のムラと周辺環境を復元する第１期整備を、令和８年度の供用開始を目指して進めるとともに、来訪者へのバスパックなどの情報発信を含め、交通案内の充実など利便性向上に向けて検討していく。

【その他の質問】

◆政治姿勢について

漁業者へのつなぎ補償と風評被害対策を

日本共産党議員団　田端　文明

【問い】　貨物船座礁による油流出事故について、船主から補償金が支払われるまでのつなぎ補償と漁獲物の風評被害対策を伺いたい。

【答え】　船主主催の補償に関する説明会では、損害が未確定の段階では、補償金の早期支払いなどの日程を示すことは困難との回答があった。休漁期間が長引く漁業者から資金繰りに関する相談があった場合、市は金融機関などと協力し、早急に支援策を検討していきたいと考えている。

風評被害対策としては、より効果的なＰＲ方法・漁業者が望む対策などについて関係者と検討していく。

【その他の質問】

◆政治姿勢について

など

事業者へのさらなる支援金の考えは

日本共産党議員団　久保　しょう

【問い】　コロナ禍で売り上げが減少している事業者に対し、新たな新型コロナウイルス対策支援金を給付する考えはないか、伺いたい。

【答え】　今般の県による一部の飲食店への時短要請では、関連事業者にも影響を及ぼすことを懸念している。市では、時短要請に基づく協力金の支給対象外の市内全域の飲食店のほか、影響を受けた事業者を対象に、一定要件の下、八戸市飲食関連事業者等支援金として１事業者につき一律20万円を給付する予定である。

今後のさらなる支援金については、状況を見極めながら検討していく。

【その他の質問】

◆会計年度任用職員の労働条件について

など

＊４　地方財政計画…多種多様な地方公共団体の財政の複合体である地方財政の規模や収支見通しを全体として捉えたもの。令和３年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により地方税などが大幅な減収となる中、地方自治体の一般財源総額については、令和２年度と同水準の額を確保する対応が取られている。

マチイロ

アプリのダウンロードはこちらからどうぞ

スマホ・タブレットで読める！「はちのへ市議会だより」

無料アプリ「マチイロ」を利用して、スマートフォンなどで「はちのへ市議会だより」を閲覧することができます。

ぜひ、ご利用ください。

○アプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者の負担となります。
○このアプリは、株式会社ホープが作成・運営しています。
閲覧中に表示される広告内容に、八戸市は一切責任を負いかねます。

編集・発行　**八戸市議会**　八戸市内丸一丁目１番１号　TEL：43-2145 /　FAX：47-0744

印刷部数　98,500　部　　印刷経費１部あたり 15.84 円